

# 「さぬきの森の会」 通信

平成 27 年 11 月 12 日  
第 16 号

発行：国営讃岐まんのう公園  
問い合わせ番号：0877-79-1807

## 平成 27 年度 第 3 回イベント開催される

秋空の下、10月11日（日）に24名が、イベントに参加しました。

平成27年度の3回目のイベントが、10月11日（日）に開催されました。内容は、常盤木の丘に残っているマツの生育環境を良くするため、周囲の灌木類の間伐を初めて斧を使って行いました。そして、シイタケの収穫をして焼きシイタケの食体験をしました。そして、キノコ汁で昼食会を行いました。スタッフは、昼食後、反省会を行いました。今回は、8組24名（大人13名、子供11名）の参加となりました。地元まんのう町や、丸亀市、高松市からおいでいただきました。特に、高松市からは4家族のご参加をいただきました。

【それゆけ！きこり探検隊  
～郷土の森のきこり体験と採れたて焼きシイタケを食べよう～】

①マツ林整備体験  
10：30～11：30  
（常盤木の丘）

②キノコの収穫と食体験  
12：00～13：00  
（木もれ陽の森・自然生態園）  
昼食会「キノコ汁」

### 1. マツ林整備体験

今回は、イベント実施場所が常盤木の丘と片道1.1kmの距離があり、小さな子供たちには大変だと、途中まで自家用車で移動を行いました。

駐車場所からコジイの前を通るルートを歩きました。途中、宮下先生の植物についてのお話がありました。そして、常盤木の丘にようやく着きました。

最初の予定では宮脇先生の説明パネルを使った「まったけ山づくり」と「オンツツジ」のお話の予定でしたが、時間が押していたので作業の説明をしました。スタッフによる模範指導です。

まず最初に倒す方向を決め受け口を作ります。次に、追い口を伐っていきます。倒れそうになったら、周りに注意して手で押し倒します。いよいよ、作業開始です。名札の色に合わせて2班に分かれます。札のついている木を捜し班長さんの指示で伐ります。まず、木を倒す方向を決め、それに合わせて、伐る順番を決めます。スタッフの方が受け口を作ってくれます。参加者が追い口を斧で伐ります。皆さん斧は初めてなので、なかなか思った所には



宮脇先生の模範指導

刃が行きません。それに斧はけっこう重たく持つだけでも大変です。でも、だんだん慣れて辛抱強く斧を使います。伐って行って全部伐る前に、倒す方向の人たちにどいてもらい、手で押し倒します。ドラムの焼き印の入った札は記念にします。作業が終わると、残っていたマツの周りがすっきりとしました。マツもうれしそうに、日に輝いていました。帰りは舗装道路を通りました。また、車に乗って生態園に帰りまし



斧が重たくて振り下ろす位置が決まらない



お父さんに交代



女の子でも一所懸命



お父さんと力を合わせて頑張ります



木を押し倒します



常盤木の丘で作業後の記念撮影

## 2. キノコの収穫と食体験

自然生態園から木もれ陽の森に移動します。

待ちに待ったシイタケの収穫です。まんのう町老人クラブの方々が10日前からほど木に灌水しシイタケが見事に育ちました。参加した子供たちが数個ずつ取ることができました。シイタケを手にとって眺める子供たちの姿が印象的でした。

自然生態園に戻り、まんのう町老人クラブの方々が用意してくれたバーベキューコンロで焼きシイタケをします。楽しいそうに、シイタケをひっくり返します。焼けたシイタケは皿に取り。ポン酢でいただきます。みんなおいしそうに食べます。サツマイモとナスも一緒につきました。

そして、まんのう町老人クラブ婦人部の方が作ってくださった「キノコ汁」に舌鼓を打ちながら昼食会をしました。



シイタケに興味津々



こうやって取るんだよ



こっちにもあるよ



優しく取り上げます



バーベキューコンロで焼きシイタケ



ナスも一緒に焼きました



たくさん焼きました



美味しいキノコ汁

### 3. アンケートの参加者の声

#### 1) マツ林整備体験

- 貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。兄弟そろってまた参加させていただきたいと思っています。
- 参加されていたボランティアの方々の人柄に触れてより一層の充実感を味わうことができました。
- 木を切る大変さが分かった。
- キコリさんは大変ですね。森林整備の重要性は理解できるけれど大変な仕事だなーと改めて思います。
- 初めての体験でした。
- 斧を使った作業で子供たちも満足でした。
- 斧を使った体験で楽しくできた。

## 2) 「マツ林整備体験」の実施場所までの移動について

- 晴れて足場が良ければ歩いてよかったかも。
- まずまずの天候でしたので何とかたどり着けました。
- 時間をかけて散策するといろんな発見ができるように思います。
- 丁度良い散歩になり、植生の変化も感じられ、小さい子供たちにも負担の無い距離でよいと思います。
- 山の中を車、徒歩での移動は楽しかったです。
- 森林の中を歩いて気持ちよかった。所々の説明も知らないことばかりでよかった。

## 3) 「キノコの収穫と食体験」

- 炭火焼は家ではできないので大変良かった。
- 座る場所がもう少しあれば良かったです。シイタケはおいしかったです。
- できたての昼食が美味しかった。
- 採れたては美味しかった。
- こんなにたくさん食べさせて頂けるとは思っていませんでした。お腹がいっぱいになりました。スタッフの皆様本当にありがとうございました。お汁はもちろんお芋もナスもとてもおいしく頂きました。
- 新鮮でおいしかった。
- 新鮮野菜美味しいです。
- いつもお汁を出してくれるのがとてもうれしいです。自分で焼いて食べるというスタイルもとてもよかった。

## 4) 「さぬきの森」のイベントへのご要望・ご意見

- 今後も同様のイベントがあれば参加してみたい。11/23のイベントが楽しみです。
- ボランティアの感動により層の厚い活動になっていると思います。
- 木のペンダントをもらいましたが、色を付けたり、ドングリを付けたりして思い思いの装飾が続けてできればたのしいと思います。
- また来ます。
- 最近キャンプなどで徳島ばかりに行っていましたが、香川県でも外遊びを楽しみたいと思います。また、イベントをご案内いただけましたらありがたいです。スタッフの皆様ありがとうございました。
- 日が合えばまた来ます。
- いつ来ても新しい内容で楽しめます。お昼ご飯に「おたのしみ」があると少々きびしい内容でも、帰る時は大満足で帰れます。

#### 4. 反省会でのスタッフの声

イベント実施の時にしか多くの会員が集まらないので、この機会を活用して会員の皆さんの感想や意見をお聴きました。

##### 1) 斧の使用について

- 小さい子供には斧は危なかった。
- ケガがなくてよかった。
- 振り回す危険性が大きい。
- 子供たちがうろろうろすることに対する安全管理が必要。
- 非日常なことをやるということでは、斧の使用がいい経験になったと思う。
- 使ったことのない道具を使う貴重な体験だった。苦労しながらも楽しんでいった。
- 楽しみながらやるということではよかったのではないか。
- 斧の使い方の説明と使い方の練習が必要。
- ノコギリを使う方が良い。
- 参加者の希望で、ノコギリ、斧が選べるようにするのが良い。

##### 2) イベント全体について

- 辛抱することを育てたいので今回の体験は良かった。
- 時間配分が良かった。
- 予定通りで良かった。  
(事務局：予定通り進行したのは、宮脇さんの機転のおかげです。)
- 参加者にイベント実施場所の常盤木の丘をマップでしめしてあげればよかった。
- 焼き印のおみやげが良かった。

##### 3) その他

- シイタケは10日前は出ていなかった。それから灌水などをして収穫することができた。尼がない知己は水をやることがキノコの成長に良いことを痛感した。また、風通しのいい方がシイタケの成長が良い。
- 木を切る事などに熱心な方を個人会員に勧誘するPRがあればよかった。